

J A C S

日本消費者行動研究学会ニュースレター

NEWSLETTER

第9巻第3号

発行日● 2002年4月10日

発行●日本消費者行動研究学会事務局

第23回コンファレンス概要

## 統一論題：消費者調査の新手法

去る2001年10月27日、28日の両日、東京都新宿区の早稲田大学において、第23回消費者行動研究コンファレンスが開催されました。今回のコンファレンスは、自由論題・JACS-SPSS論文賞・統一論題という3部からなる構成で、多数の研究報告が行われました。

自由論題研究報告では、以下の9つの研究報告が行われました。

水野誠((株)博報堂)

「消費者の2段階選択ルールの識別-GAと潜在クラス・ロジット分析の応用-」

Md. Humayun Kabir Chowdhury(横浜国立大学)

「The Concept and Measurement of Perceived Sacrifice: An Empirical Study」

高山美和(松下電器産業(株))・里平利彦(松下電器産業(株))・西尾チヅル(筑波大学)

「商品選択行動におけるレコメンデーションの効果」

都世蘭(KRN株式会社)

「Which Comes First, Product Category Knowledge Or Brand Knowledge?」

真柳麻誉美(女子栄養大学)「選好評価における情報の効果の定量化」

黒岩祥太(現代文化研究所)「消費者調査手法としてのテキスト分析」

多田應幹(千葉商科大学大学院)

「インターネット時代の消費者行動-百貨店のHPに対する顧客の反応を中心として-」

森一彦(大広ブランドデザイン)・白取覚(株式会社大広)

「エスグラフィカルな手法による「米飯」の調査事例～経験価値と消費解釈をめぐって～」

松井陽通(茨城大学)「家計調査年報に見る所得格差と年代格差」

JACS-SPSS 論文賞では、以下の 5 つの研究報告が行われました。

坂下玄哲(神戸大学)「情報探索活動とブランド」  
坂本和子(横浜国立大学)「対話分析による顧客関係性モデルの構築」  
徳山光津恵(学習院大学)「ブランドのカテゴリ化に関する一考察」  
新田都志子(学習院大学)「グローバルのインターネット販売と消費者の反応」  
山下貴子(流通科学大学)・中村隆(統計数理研究所)  
「家計の金融資産選択行動の日米比較」

統一論題では、テーマを「消費者調査の新技术」とし、専修大学の江原淳教授と立教大学の守口剛教授をコーディネーターに、以下の 5 つの研究報告が行われ、活発な意見交換が行われました。

野口秀樹(リサーチアント・デベロップメント)「サーベイ・リサーチの新展開」  
朝野熙彦(東京都立大学)「ダイレクトリサーチの可能性」  
塚原新一(ビデオリサーチ)「インターネットリサーチの可能性」  
萩原雅之(ネットレイティングス)・須藤修司(ネットレイティングス)  
「インターネット視聴率データによるオンライン消費行動分析」  
平石郁生(インタースコープ)「インターネットリサーチにおける携帯電話の活用」

この他に、2 日目には江原淳教授の司会で、朝野熙彦(東京都立大学)・山中正彦(味の素コミュニケーションズ)・阿部周造(横浜国立大学)の 4 氏によるシンポジウムが開催されました。

## 第 24 回消費者行動研究コンファレンスのお知らせ！

春の消費者行動研究コンファレンスの開催日程が決定しましたので、ご案内致します。

第 1 日目に研究報告と懇親会、第 2 日目に研究報告と統一論題でのシンポジウムを予定しています。

詳細については、次号のニューズレターで再度お知らせ致します。

**開催日程決まる！**

6 月 7 日(金)・8 日(土)  
和歌山大学

## 第24回コンファレンス 自由論題発表募集

6月7日、8日に開催されます24回コンファレンスでの自由論題発表の発表者を募集します。発表日は7日に設定される予定ですが、時間等は未定です。発表順などは事務局で調整させていただきます。なお発表時間は30分程度ですが、発表者数によって若干調整させていただきます。

発表者のうち1名が学会員であれば共同発表でも構いません。発表を希望される方は5月10日(金)までに以下の要領で事務局までお申し出下さい。なお論題が本学会にそぐわない場合には発表をお断りすることがありますのでご了承下さい。

発表を希望される方は、以下の3点を事務局まで E メールもしくは郵送でお知らせ下さい。折り返し詳細を確認させていただきます。

### 自由論題発表

1. 発表者氏名
2. 発表者の所属機関
3. 論題
4. 発表必要機材
5. 発表者の連絡先 住所 電話番号 E メールアドレス

## 2001 年度 JACS-SPSS論文賞の受賞者

2001 年度より創設されました JACS-SPSS 論文賞の受賞が、昨年秋のコンファレンスでの中間発表の結果により決定致しました。今回は最優秀賞に該当する研究はなく、優秀賞として以下の2点を選出され、それぞれに25万円が SPSS 社より贈呈されました。

「情報探索活動とブランド」(坂下玄哲 神戸大学)

「対話分析による顧客関係性モデルの構築」(坂本和子 横浜国立大学)

## 2002 年度 JACS-SPSS論文賞の募集

日本消費者行動研究学会では、SPSS 社のご協力を受けて、若手研究者の研究支援のために、JACS-SPSS 論文賞を設けています。研究歴(大学院修士入学から)10 年程度の若手会員の方から未発表論文の応募を致します。共同研究の場合には主な研究者がこの条件に当てはまっていることが必要です。

受賞賞金の総額は50万円(最優秀賞1点30万円、優秀賞2点10万円)となっています。2002年春のコンファレンスにおける審査委員会での審議により選出され、選出された論文は、2002年秋のコンファレンス初日に最終研究結果を報告し、役員会で最優秀賞1点、優秀賞2点が選出されます。

JACS-SPSS 論文賞へ応募を希望される方は、下記の要領にしたがって、Eメールにてお申込み下さい。多くの若手会員の方から、応募をお待ちしています。

宛先 : jacs@jacs.gr.jp

応募要領: Eメールのタイトル「JACS-SPSS 論文賞応募希望」

タイトル、氏名、所属

概要(400字以内)

①研究の目的 ②研究の方法

締め切り: 2002年5月31日(金)

---

---

## 2000 年度決算報告および 2001 年度予算案

昨年 10 月 27 日に開催されました役員会での審議を経て、同日開催されました会員総会において、2000 年度の決算報告および 2001 年度の予算案が下記の通り承認・決定されました。ここに報告致します。

<u>2000 年度決算報告</u>	<u>2001 年度予算案</u>
<b>〔収入の部〕</b>	<b>〔収入の部〕</b>
会費収入 1,092,000 円	会費収入* 2,630,000 円
銀行 299,000 円	学術会員 @5,000*238= 1,190,000
郵便 793,000 円	" (院生等) @2,000*110= 220,000
前年度繰越金(論文集、名簿作成費等) 2,594,806 円	個人賛助会員 @5,000*14= 70,000
利息収入 721 円	法人賛助会員 @50,000*23= 1,150,000
3,687,527 円	前年度繰越金 2,853,148 円
	5,483,148 円
<b>〔支出の部〕</b>	<b>〔支出の部〕</b>
コンファレンス開催補助費 100,000 円	コンファレンス開催補助費 100,000 円
(@50,000*2=100,000)	(50,000*2=100,000)
印刷費 274,100 円	論文集作成費(継続) 1) 2,000,000
(コンファレンス案内、封筒等)	論文集作成費(積立) 1) 2,000,000
事務費(通信費、消耗品、振込手数料) 460,279 円	ニューズレター作成費 1) 200,000
次年度繰越金 2,853,148 円	(@50,000*4=200,000)
(論文集、名簿作成費)	名簿作成費 1) 500,000
3,687,527 円	事務費(消耗品、Web レンタル等) 400,000
	通信費 100,000
	雑費・予備費 183,148
	5,483,148 円
上記の通り報告致します。	
事務局担当理事 青木幸弘 印	
上記の報告を適正なもの認めます。	
監 事 桑原武夫 印	

\* : 2001 年 10 月 1 日現在の種別会員数に基づいて算出。

1): 一部に送料を含む金額である。

## 新入会員の募集について

本学会への入会を希望される方は、本頁下部の該当項目に☑をし、FAX ないしは郵便にて事務局宛にご返信頂くか、ご希望の項目を明記の上 e-mail にてご連絡ください。折り返し、会員募集案内(設立趣意書、学会会則、会員リスト、入会申込書、等)をお送りさせていただきます。

### 入会資格

- [学術会員]** 消費者行動の研究・教育に従事する大学の専任教員、大学院在籍者(在籍経験者を含む)、およびそれに準ずる者(文部省が学術研究団体と認める学会の正会員、大学の非常勤講師としての教暦を有する者、等)。但し、学術会員2名の推薦が必要。
- [賛助会員]** 本学会の趣旨に賛同する法人および個人。

### 年会費

- [学術会員]** 5,000 円(但し、大学院生の場合は、2,000 円に減免)
- [賛助会員]** 個人会員 1 口 5,000 円 法人会員 1 口 50,000 円

---

会員募集案内(入会申込書)の送付を希望します。  
第24回コンファレンスへの参加を希望します。(懇親会:  参加  不参加)

お名前: \_\_\_\_\_ ご所属機関: \_\_\_\_\_

ご住所: \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_ FAX: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_

## JACS事務局のご案内

(事務局) 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155  
関西学院大学商学部 マーケティング研究室(山本昭二)  
TEL: 0798-54-6375 FAX: 0798-51-0903  
Email: sjyama@cvn.bai.ne.jp

(事務取扱) 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39  
恵比寿プライムスクエアタワー10F (SPSS 内) 担当: 村田  
TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528  
Email: jacs@jacs.gr.jp

\* ご入会希望やコンファレンスへの参加お申込み、またお問合せ等は上記までお願い申し上げます。

---

---